

英語科編1

第101号

平成21年10月1日

英語科の全教官	氏名
1	松田 定久 明治 21~明28
2	遺澤 恒猪 24~26
3	矢田部良吉 27~34
4	佐伯 好郎 30~39
5	平田 喜一 31~36
6	野田幾三郎 32~33
7	東海林運三郎 33~36
8	岸本能武太 34~38
9	片山 寛 34~42
10	金澤 久 34~38
11	篠田 錦策 36~38
12	佐川 春水 36~39
13	渡邊半次郎 38~41
14	伊藤 長七 39~大8
15	三木 順治 40~44
16	上條 辰蔵 41~42
17	神保 格 41~大11
18	青木 常雄 43~45
19	石黒 魯平 44~大7
20	岩脇 完爾 大1~大3
21	福原麟太郎 大7~大11
22	佐藤 保胤 大7~昭3
23	寺西 武夫 大10~昭4
24	正木 辣 大11~大13
25	村岡 博 大12~昭15
26	清水 繁 大13~昭4
27	左右田 實 大13~昭20
28	岡倉由三郎 大13~昭2
29	黒田 巍 大15~昭4
30	恵比木義隆 昭2~3
31	小野 達 3~8
32	中山 常雄 4~23
33	山邊 吉也 4~23
34	石橋幸太郎 4~20
35	山路 太郎 11~13
36	加藤市太郎 14~20
37	福田陸太郎 15~21
38	池永 勝雅 16~33
39	星山 三郎 21~23
40	外山滋比古 22~24
41	末永 國明 24~28
42	黒崎 昭子 25~47
43	向井 俊二 26~30
44	佐藤 喬 28~40
45	田崎 清忠 30~41
46	和田 正吾 33~45

47	浅野 博 39~42
48	土屋 澄男 41~45
49	広野 威志 42~平5
50	伊村 元道 45~50
51	石井光太郎 45~平17
52	佐藤 敏子 47~平4
53	堤 昌正 50~平3
54	久保野りえ 平3~29
55	青木 和子 4~5
56	蒔田 守 6~28
57	上沼美由紀 6~7
58	肥沼 則明 7~
59	平原 麻子 7~8
60	矢野 美子 8~9
61	佐野 尚子 16~17
62	植野 伸子 17~
63	籠島 聡子 18~20
64	栖原 昂 28~
65	中島真紀子 29~

番外 小沢 准作 附属中学校二覧 大正14 大東文化大教授 大正10卒 山梨
 (「在職図表」に落ちていると思われる)
 英語科略史(1)

附属中学校英語史および教官の研究
 について

日本における英語の受容及びその後の発達に就いては、『日本の英学100年全四巻』(研究社 1969)において詳細に述べられており、また、附属中学の教官については、その出身のほとんどが東京高等師範学校・東京教育大学であったため、東京教育大学の閉学にあたって編集された『ある英文教室の100年』(監修 福原麟太郎 大修館 1978)にそのほとんどが載せられています。また、戦前の附属中学校の英語科の様子についても、本校の教官であった伊村元道により、「附属中学校研究紀要」第21号、第22・23合併号に「東京高等師範学校附属中学校英語科史稿」として詳しく研究されています。したがって、前記の著書等を見れば、いまあらためて「英語科教官列伝」を書く意味がどれほどあるか、特に、戦前について疑問がないわけではあ

りませんが、ただ、一番詳細な伊村論文も、英語科教官全員を扱っておらず、また、伊村が参考としなかった資料についてもいくつか新しいものを提示できるのではないかと考え、この列伝を書くことにしました。

ところで、附属中学校の戦前の「教科史」が詳細に研究されたものは、管見のかぎり、英語科以外では、社会科史がやはり「附属中学校紀要」に若干あるのみで(地理的分野については山本善雄・中川浩一の論文あり)、その他の教科についてはありません。また、新制中学については、戦後20年後に作られた『東京教育大学附属中学校二十年史』その後、続けて作られた『東京教育大学附属中学校三十年史』『創立百年史』(四十年史にあたる)、『筑波大学附属中学校五十年史』、さらに『百二十年史』に、それぞれ各教科の10年ごとの歴史がまとめられているので、それらから各教科の歴史が少し分かります。なお、英語科教官を論じる場合、現在のALITにあたる教官が附属中学の場合、戦前から在職しています。全員については不明です。判明しているかぎりについて論じることとします。

- ALIT 教官(戦前のみ)
- 1 フェノロサ 明治32
 - 2 ヘンリー・エン・デメル 大正12
 - 3 スパークマン 大正12、13
 - 4 バグレイ 大正13
 - 5 スパークマン 大正13
 - 6 ヒルダ・ヘズレット 大正11、14
 - 7 エミリ・パンカム 大正14
 - 8 E・M・トナー 大14~昭2
 - 9 ノーナ・ラムソン 昭2~昭5
 - 10 T・オードリーズ 昭6~昭7
 - 11 E・A・ウオルツ 昭7~昭8
 - 12 P・U・ラッソ 昭11~昭15
 - 13 A・S・ホンビー 昭12~昭14



左は中学校二十年史、三十年史、新制五十年史